

# 全隊合同ツクボわきたんけんハイフ

10月24日(日)吉備かいわい



★当日の様子はこちらで視聴できます。

### ビーバー隊通信

心地よい秋空の下、お兄さんお姉さんスカウトと一緒に庭瀬界隈をハイキングしました。地図と指令書に書かれたチェックポイントを探し出し、クイズやミッションをクリアする、ワクワドキドキが一杯でした。

スカウトはCPを見つけて思わず駆け出すと、「班長より先にいくなあ!」と頼もしい班長の注意。スカウトスキルミッションでは、ビーバーも一生懸命に歩測したり、キムスゲームにもチャレンジしていましたね。みんなで地図を覗き込む姿は、いっばしのスカウトでしたよ。日頃は見過ごしてしまいうような鷹の目ポイントが全部みつけれられたかな。

あっという間に時間が過ぎて、残念ながら全CPを回れなかった組もあったようですが、みんなしっかり歩いてゴール地点に集合することができたね。地図を見て、周りを観察して、歩いて、謎解きして、とても楽しくスカウトラしい活動ができました。

保護者の皆さまには、準備に、運営に、いつも多大なるご支援を頂き深くお礼申し上げます。ありがとうございました。(tani)

### カブ隊通信

ラリーの間、私はコースを自由に行動させて頂き、各組の様子を垣間見る事ができました。ボーイ隊のスカウト達がちゃんと後輩たちを引っ張っていく様子を見ると、成長が感じられて大変うれしく思いました。保護者の方に話を聞くと、カブスカウトもビーバースカウトの面倒をよく見ていたと聞き、カブのスカウト達も成長していることがわかりました。各隊合同の隊集では、そのような場面をたくさん見る事ができていいものですね。来年度もこのような隊集会を是非行ないたいです。(Shinohara)



### ベンチャー隊通信



上進式、歓迎会にご参加の皆さん、お疲れさまでした。ご協力いただいた保護者の皆様も有難うございました。新ベンチャーも交えてスカウト同士でじゃれている姿は大変微笑ましく見えました。ほぼ勢揃い集まって活動できるとみんな意見出し合って、活気があってとても良かったです!ただ、副長から2点だけ言わせて〜。ゆるいタイムスケジュールにも関わらず、多少お

してしまったこと。やはり倉庫でもたつかないように、備品のリストアップを!一度ベースを作ってしまうと、微調整で使いまわしができますから、作成してみよう。

それと、買い出しのリストアップと買い物は少人数で。そうすればよほどの予算オーバーにはならないはず。より良い活動の為に隊費なので、大切に使えるといいですね。今回の反省点を踏まえて、次回からの活動に活かしてください。(michiko)

### ボーイ隊通信

好天に恵まれ、秋の訪れを感じる穏やかな天気の中で開催されました都窪第2団の合同ラリー。今回はビーバーからベンチャーまでの縦割り班ということで、ボーイ隊のスカウトは班長役目を担いました。

開会式からのまずは班員の前での自己紹介。そして班名を決めていきます。そのまんなの班名やら、オモシロ班名などいろいろ個性的な班名が出そろいました。そして満を持していざ出発!地図を片手に各隊に課せられた指令をこなしつつチェックポイントを回っていきました。

ボーイ隊に課せられた指令は「鷹の目ミッション」。目標物の写真に記された6桁の数字を使い、地図に記載のないその場所に行き目標物を見つけるというもの。座標読みスキル必須です!自粛中のオンライン隊集でもしっかり勉強した筈ですが、覚えていたかな?(ちなみに座標読みとは地図に縦横4センチ間隔の線を引き、さらにその1マスに10等分し、左下起点を00として、ポイントを6桁の数字で表すことです) 軽々読めたスカウト、カブスカウトと協力しながら探したスカウトと様々だったようですが、どの組もしっかりと鷹の目ポイントを探せていたようです。

初めて顔を合わせるスカウトも多い班編成の中でいろいろ苦勞もあったようですが、下級スカウトをグイグイと引っ張っていくスカウト、温かく見守るスカウト、ピンバシと仕切っていくスカウト、それぞれ個性的で下級スカウトに憧れて貰える素敵なお兄ちゃん、お姉ちゃんスカウトであったと思います。終了間際に「疲れた〜〜!ビーバーとカブ、元気良すぎ!」と愚痴っていましたが、懇親会で段ボールを背負ってビーバーとカブの玉入れから全力で逃げ回る姿に「君らもまだまだ元気じゃん(笑)」と思ったのでした。(yuriyuri)

### 10月16-17日(土日)前島釣りキャンプ

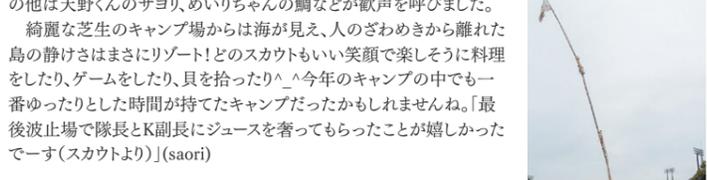
9月から計画を立てていた前島釣りキャンプ!とうとうこの秋の日に海を渡ってチャレンジする日が来ました。新しい班編成とはいえ、計画書作成は慣れたもの。必要な備品のチョイスから準備の日

に決め、当日の動き、各自の役割分担等テキパキとともスムーズに計画を立てることができました。当日は各自事前に準備したマイ竿を持って釣りに挑みます。さびき釣り、穴釣り、投げ釣りなどそれぞれが工夫を凝らし、場所を変え、餌を替え…まあまあ、2匹ずつくらいは釣れたかな?ちっこいのが、という感じです。最大は隊長のチヌ、その他は天野くん、サヨリ、めいりちゃんの鯛などが歓声を呼びました。

綺麗な芝生のキャンプ場からは海が見え、人のざわめきから離れた島の静けさはまさにリゾート!どのスカウトも笑顔で楽しそうに料理をしたり、ゲームをしたり、貝を拾ったり、今年のキャンプの中でも一番ゆとりとした時間が持てたキャンプだったかもしれませぬ。「最後波止場で隊長とK副長にジュースを奢ってもらったことが嬉しかったです(スカウトより)」(saori)

### 10月31日(日)スカウトラリー事前訓練

班旗立て、火起こしの事前訓練を7区いこの森で行いました。初級スカウト達だけの挑戦でしたが見事4本継ぎの班旗立て完成!火起こし練習も終わり有志で集まったスカウトに隊長からあま〜い褒美がありました。(o^o^)



### カブ隊通信



### 10月2-3日(土日)、9-10日(土日)矢萩の森キャンプ

まん延防止等重点措置からの緊急事態宣言により2ヶ月ぶりとなったリアルの隊集は矢萩の森キャンプでした。(o^o^)/ とはいえ、大所帯のカブ隊では、新型コロナウイルス感染症対策が困難ということがあり、2〜4組と1、5組とで日程を別にして実施しました。テント泊もスカウト数人で利用するのは良くないので家族単位としました。テント設営は、各組スカウトのみで1テントを張りましたが、昨年からの数えるほどしか練習できてないので、前回と違う型のテントに当たった組は、すんなりできなかつたりして時間がかかりました。

カブ弁の後は、竹を割ったり、削ったりして器、箸とスプーンを作りました。みんな、ものすごく集中して作業できて自信作が作れていました。夕方になり、急いで食事を作らないと間に合いません。メニューはカレーとシチューで各組で炊飯と調理に分かれて頑張ります。大人の心配とは裏腹にご飯を焦がすこともなく、遅れることもなくできあがり、各自が竹で作った器とスプーンで食べた顔は満足感があふれていました。夕食の後は、近所の八幡神社にナイトハイクに出かけました。街灯もなく暗い八幡神社の裏手は、大人でもちょっと怖い感じでスカウトには肝試しのようと好評でした(笑)。上ま

### ビーバー隊通信

### 10月3日(日)スカウトの日清掃活動(木堂清掃)

10月最初の活動は、久しぶりの木堂生家の清掃です。みんなで一緒に活動できるといことはうれしいですね。庭には柿が鈴なりになっていたのにも暑かったです。真面目に草取りしていると蚊に刺されました。



続いて吉備公民館へ移動して、エコキャップ集めを行いました。今回は初めての試みとして、キャップ積み上げ大会を開催しました。50個のキャップを使って、制限時間1分と3分でどれくらい高く積み上げられるかを競ってみました。いろいろな積み方があるって傍から見て面白かったですが、スカウトたちは真剣に取り組んでいました。またやってみよう。(ujihira)

### 団のうごき



### 10月24日(日)保護者会懇親会

秋の暖かい日差しの中、ツクボラリーの後「懇親会」を開催しました。コロナ禍と言う事で、初の飲食無しでしたが、総勢99名の方に参加して頂きました。親子揃ってのゲーム、隊を越えてのトークやスカウト同士の遊びもあって、楽しいひとときを過ごしました。(inura)

で登って隊長の指示でライトを消すと、満天の星空が広がり、天の川も見えました。ナイトハイクから戻ると焚き火を囲んで茶話会です。アニメやゲームの話で盛り上がり、ポップコーンや焼きマッシュマロを作って楽しみました。

翌日は、朝食作りとして空き缶炊飯に挑戦しました。前日の竹細工の合間に作った空き缶のかまどで空き缶に入ったお米を炊く訳ですが、火が安定せずにすぐ消えたりしてなかなか沸騰しません。結局、ご飯が炊けたのは数名でみんなで保護者のみなさんが作ってくれたご飯を食べました。その後は、暗夜行路とペットボトルをロープで運ぶゲームを楽しみました。

昨年の春から新型コロナウイルス感染症の流行による活動自粛が続き、待望の泊まりのキャンプとなりました。久しぶりのキャンプの上、人数の関係で日程を分けたりと指導者も保護者も準備に大忙しでした。また、ボーイ隊がツクボの森でお世話になっている矢萩の森キャンプ場の菅野さんにもカブスカウト達に大変いいお話を下さったりとみなさんにお世話になりっぱなしでした。感謝、感謝です。(kita)



10月17日(日) アルプスピクニック  
朝早くからカメラとカブ弁を用意して邑久町アルプスの森をピクニックしてきました。フォトコン応募に向けてカメラの使い方、撮るときのコツを習ってから出発。キャンプ場を基点とし、南下。ダンガメ山で一呼吸。休憩の間も、スカウトはカメラを手にバシャリバシャリ。まだ歩き始めたばかり。まだここでは表情がかたいです。その後、邑久町の町が見えるつつじの小道を抜け、笠松神社に到着。カブ弁を食べるあいだもバシャリ。砥石城址でひと時休憩の後、北斜面をゆっくり下山。走るな、いそぐなと声かけていた隊長も乾いた木の葉で滑って転んでしまいました。下山後、3組に分かれて畠山製菓でせんべい焼きの体験もしました。おもい思いの絵柄を描いているスカウトのほっぺもいい色になってました。今回休憩で使わせていただいた休憩室は、元豊原小学校跡地でした。レトロな雰囲気の残る教室は、素敵な空間で心なりました。今年初のカメラをもったピクニック。次回は11/7にカメラをもって、まちなかのアートを探るピクニックをします。秋を感じながら楽しみましょう。(ozaki)

### 10月23日(土)発達障がい講座

川崎医療福祉大学の重松先生を講師に招いて、「発達障がい講座」を開催しました。人数制限で会場20名、およびオンライン中継で11名の方に、発達障がいの理解と育て方のコツを伝授していただきました。先生、ありがとうございました。そして受講していただいた皆さま、明日からの子育てにぜひ活かしてあげてください。

★当日の講演はこちらで視聴できます。

